

Kahler®

TREMOLO SYSTEMS

この度はケーラーブリッジに興味をお持ちいただき、誠にありがとうございます。ケーラーを使用すれば、なぜ多くのギタリストがケーラーを高く評価するのかを、容易にお気づきいただけるものと思います。

メンテナンス・セットアップと調整

メンテナンス

毎月 2 回は、ローラーとサドルにオイルを塗るようところがけてください。これによりケーラーブリッジをより長くベストな状態で使用することができます。

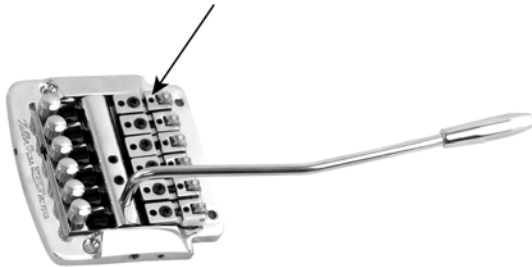
弦をカットしなくても交換することができます！

弦交換時には、1つずつ行ってください。弦のボールエンドをカムシャフトの形に合うよう曲げてください。

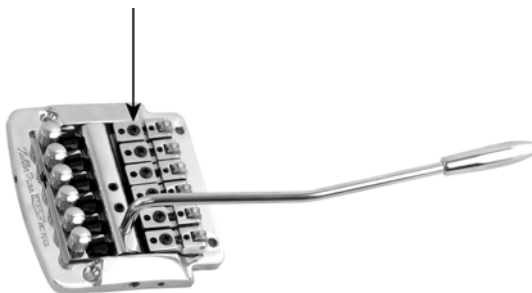
ストリングケージにボールエンドを挿入したら、ボールエンドが動いていないか確認してください。弦を張る前にファインチューナーを中間の位置にセットしてください。

調整

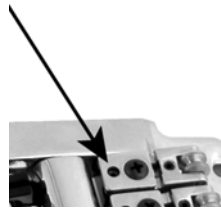
ローラー/サドルの側にあるネジで弦高を調整することができます。



ドライバーを使用しサドルを前後に移動させイントネーション(弦長)の調整をすることができます。



弦間ピッチを調整するには、サドル後方(カムに近い)のネジを調整します。



イントネーションと弦間ピッチを調整した後ファインチューニングを調整します。時計回りに回すとピッチを上げ、逆に回すとピッチを下げます。



スプリングテンション・アジャスター(図1)

1. ライトミディアムゲージやヘビーゲージなど弦によって好みに調整してください。
2. アームの高さとアングルをお好みに調整してください。

アームのローテーション(締め具合)を調整するには、図2のネジで調節してください。



図1



図2

フィックスド・ブリッジロック

このネジを締めることによりトレモロを固定しフィックスド・ブリッジとして使用することができます。



スタッドマウント(7200 シリーズ)のみにつきブリッジの全体的な位置の前後調整が可能です。



国内販売元

荒井貿易株式会社

本社 Tel(052)711-3311
 東京 Tel(03)3268-8221
 大阪 Tel(06)4704-5801
 名古屋 Tel(052)722-7171

[kahlermanual_200612.doc]